

## 【学校教育目標】

ふるさとを愛し 心豊かで  
自らやりぬく生徒の育成

# 潮風



No.5 令和3年  
9月3日(金)  
香美町立  
香住第一中学校

## 2学期スタート

夏休みも終わり、学校には元気な顔が戻ってきました。やはり生徒たちの元気な声は学校に活気をもたらします。1学期の終業式は全校生徒が体育館に集まったのですが、緊急事態宣言中ということもあり、2学期の始業式は再び放送に戻ってしまって残念でした。涼しい中でこんな話をしました。



みなさんはこの夏休み、何を頑張りましたか？一つでも頑張ったことがあれば、それは収穫です。頑張ったことでも、いい結果ばかりとは限りません。頑張ってやってみたけど、うまくいかなかったということもあるでしょうし、うれしい結果が出ることもあるでしょう。大事なのは、そこから今後どう生かすかなのです。

現在パラリンピックの開催中ですが、オリンピックやパラリンピックで選手が躍動する姿を見て、大きな感動と前に進む力をもらいました。夏の甲子園では、智辯学園の同系列校対決になりました。和歌山高校が見事勝ちましたが、両校とも「負けない、絶対に勝つんだ」という気迫が存分に伝わって、心を打たれました。

今日から体育祭の練習が始まります。直前まで観客を入れて行う予定でしたが、兵庫県に緊急事態宣言が出されたことから、昨年度と同様に観客を入れない形で開催することとしました。生徒の皆さんもそうですが、保護者の方も大変残念に思っておられることだと思います。私も、大変残念です。



三年生の生徒会の皆さんは、夏休みから少しずつ動き始めています。この体育祭では、一人一人が「これを頑張ろう」と目標を決めて、精一杯取り組んでください。短い練習時間ですが、「自分の体育祭」として主体的に関わり、仲間を信じて力を合わせ、自分の責任を果たしてください。全校生徒の努力が実を結び、体育祭当日、グラウンドが感動あふれる場所となることを心から願っています。

さて、コロナウイルスに関して二つのお願いをします。

一つ目は、今までから実践している、「密閉・密集・密接の回避」「マスクの着用」「手洗いと手指消毒の励行」の三つを意識して守る生活をしてほしいということです。小中学生の感染者もどんどん増えていますし、重症化のリスクも上がっています。

二つ目は、実際に「一中」に感染者が出た場合のことで。

できるだけ予防策をとっていても、防ぎきれないのがこのウイルスの特性です。「かかった人が悪い」とか、「あの人がうつしたんだ」という非難や差別ではなく、たとえ本人は無症状だったとしても、「辛い思いをしているだろうな」とか「できることがあればしてあげよう」というような、相手を思いやる、同じ一中の仲間としてのつながりを大切にしてほしいのです。

こういう時こそ、「一中生としての底力」が試されます。毎日、たくさんの感染者数がメディアで報告されています。当然、兵庫県も同様です。早く治療薬が開発されればよいなと思います。

しかし、それまで、私たちにできることをしなければ、感染は防げません。感染防止のために、できる予防策をとること。このことは、ウイルスがどこにあるかが、今私たちができることですし、しなければならぬ、鍛えなければならない心の持ちようだと思います。

最後に、全国でそして但馬管内で、コロナウイルスと最前線で闘っておられる医療従事者の皆さんには、心から敬意を表します。皆さんのご家族にも医療関係に従事していられる方がいると思います。家族として、どうぞ支えてあげてください。



## 百日紅咲きました

校舎の裏に百日紅の木が植えてあります。夏になると鬱蒼と茂ってジャングルようになっていた中庭に、華やかな色の花を咲かせてくれて、心が和んだものでした。中庭から移植して3年間は、花が咲きませんでした。

枯れるのではないかと心配していましたが、今年になってようやくたくさんの花を付けてくれました。薄いピンクか白が街路樹や庭木としてよく植わっていますが、一中のは濃いピンクの花です。やや殺風景な校舎裏でしたが、夏に華やかさが戻ってきてとてもうれしく思います。3年間で2回しか肥料をやっていないので偉そうに言えませんが、「私の施肥がこの結果を生んだのでしょう」と自慢しておきましょう。



# 体育祭練習始まる

始業式当日から体育祭練習です。雨が心配ですが、どの学年とも成功させようと活動し始めました。とはいえ、すぐにトップスピードに乗れる子もあれば、徐々に上げていって当日にトップスピードになるように合わせる子もいますから、それぞれの速さで頑張ってくれることを期待しています。

感染予防と熱中症対策をしっかりと、頑張らなければならない場面頑張れる子を育てます。人生、100点を取らなければならない時には100点を取らなければならないのです。そのためにも、しんどい練習を乗り越えられるよう、ご家庭でも応援してあげてください。

さて、今年も残念ながら観客を入れない形での開催となりました。保護者の皆さんも、最初の案内で日曜・有観客であったことから、楽しみにされていたのではないかと思います。残念な結果になってしまいましたがお許しください。しかし、生徒たちは、観客の有無にかかわらず「自分の体育祭」として目標を立て、一生懸命取り組んでいます。本番まで短期間ではありますが、うまく2学期の波に乗れますようご支援をお願いいたします。



## 雑感



今年は珍しくお盆の時期に長雨が続きました。私のところは墓参りを朝します。それも早朝に。子どもの頃は今よりもっと早く、5時30分くらいには参っていたと思います。眠たくて眠たくて、嫌だなあと思いながら家を出発していったことを思い出します。小さな村のなで、歩いて3分ほどのところに墓があるのですが、どの家も家族総出でお参りするものですから、今で言う「密」状態です。父と私は、線香一束丸ごと火をつけてから、一軒一軒の墓に立てて回ります。お参りの最後は、お地藏さんと観音さんに立てて終わるのですが、その頃になると線香も短くなって持っているのがやよになって、指が熱かったのを覚えています。

今年は傘を差しながらの墓参りでした。子どもも大きくなり、私が子どもの頃に経験した墓参りの時の父親の年齢より、年をとってしまったのだなあとしみじみ感じました。夕方には万燈(まんど)が行われます。浜に集まって各家から持ち寄った薪に火をつけます。塔婆も一緒に燃やしているのを見て、子どもの頃は「ばちが当たる」と思ったものですが、火の神聖さを知ってなるほどと思ったのを思い出しました。念仏をうる覚えで唱えながら、「しまった、ちゃんと教えてもらえばよかった」と反省しつつ、自分は父親を超えられたのだろうかと思うと…。お盆の念仏や火がそうさせるのかなとは思いますが、大切なひと時になりました。



## 9月行事予定

日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
1	水	始業式 体育祭練習開始 部活休止 定時退勤日	○	17	金	部活動アルバム写真②	○
2	木		○	18	土		
3	金		○	19	日		
4	土			20	月	敬老の日	
5	日			21	火	秋の全国交通安全運動(～30)	○
6	月	前日準備	○	22	水	但中秋季陸上大会 餘部駅清掃 ノ一部活デー 定時退勤日	○
7	火	体育祭	○	23	木	秋分の日	
8	水	定時退勤日	○	24	金	生徒会部会	○
9	木		○	25	土	県中新人陸上、陸上選手権大会 香住オープンテニス大会	
10	金	1, 2年課題テスト、3年実力テスト	○	26	日	県中新人陸上、陸上選手権大会	
11	土	香住区児童生徒夏休み作品展(～19)		27	月		○
12	日			28	火		○
13	月	部活動アルバム写真①	○	29	水	ノ一部活デー 定時退勤日	○
14	火	佐津駅清掃	○	30	木		○
15	水	貯金日 ノ一部活デー 定時退勤日	○				
16	木		○				



## 本の紹介

考えの整頓「ベンチの足」 著者:佐藤雅彦

ある夜、公園で背の高いベンチを見た。妙だと思って、よく見てみたら、そのベンチには大きな足がついていた。

日常には数えきれないくらいの「妙」があり、そのつど学ぶ理と、それでもこぼれる不可解さがある。現代の考える人・佐藤雅彦による面白くて、世の中の見え方が変わる考察集です。短編が20数話入っているのですが、私は「家の中で一番年をとるところどこだ?」がよかったです。沁みました。